

支出項目

政務活動費

研修・会議費

No.1

元 月	年 日	内容	支出額 (円)	累計額 (円)
5	25	第14回マニフェスト大賞キックオフ大会 (岡崎議員)	✓ 25,520	25,520
5	30	国や地方の生活再建支援 (岡崎議員)	✓ 4,680	30,200
8	1~2	全国地方議会サミット (岡崎議員)	20,200	50,400
8	7~8	第19回 地方から考える社会保障フォーラム (小島議員)	35,680	86,080
		振込手数料	216	86,296
10	22	早稲田定例会「議会報告会に役立つファシリテーションとグループワークの基礎入門」 (岡崎議員)	5,720	92,016
10	30 31	第14回全国市議会議長会研究フォーラム (岡崎議員、小川議員、水本議員)	156,080	248,096
11	1	第15回地域医療政策セミナー (岡崎議員)	✓ 4,720	252,816
1	23 24	ローカル・マニフェスト推進連盟研修会「実体験から学ぶ災害時の問題と備え」 (岡崎議員、水本議員)	✓ 102,640	355,456
				355,456
				355,456
				355,456
				355,456
				355,456
				355,456
				355,456
				355,456
				355,456
				355,456
				355,456
				355,456
		合計	✓ 355,456	

政務活動報告書

令和2年3月31日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司 様

(会派名) ちがさき自民クラブ
(氏名) 岡崎 進

政務活動の結果は、次のとおりでした。

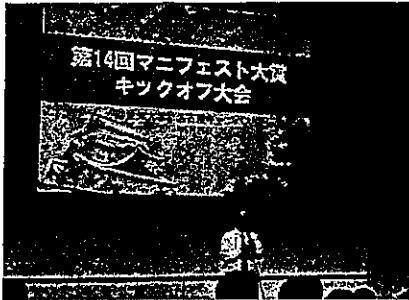
日 時	令和元年5月25日 12時30分から17時30分まで
目的 地 (研 修 地)	愛知大学 名古屋キャンパス グローバルコンベンションホール (名古屋市中村区平池町4-60-6)
政務活動の結果	別紙のとおり



第14回マニフェスト大賞キックオフ大会報告書

ちがさき自民クラブ 岡崎 進

■第1部：住民意見をカタチにする～新しい議会と住民の関係&先進議会の裏側～■



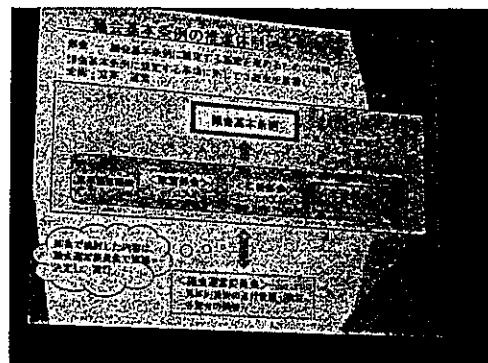
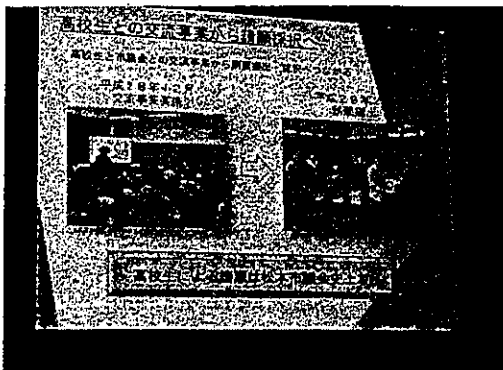
司会者 前泊美紀 那覇市議会議員・ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表・マニフェスト大賞実行委員長

開会あいさつ (北川正恭：早稲田大学名誉教授・早稲田大学マニフェスト研究所顧問

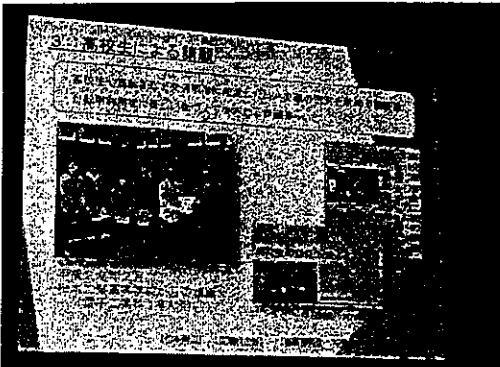
川上文浩：可児市議会議員・LM推進連盟共同代表)

上條俊道 (松本市議会)

『若者×議会①～高校生が議会へ請願書・陳情書～』

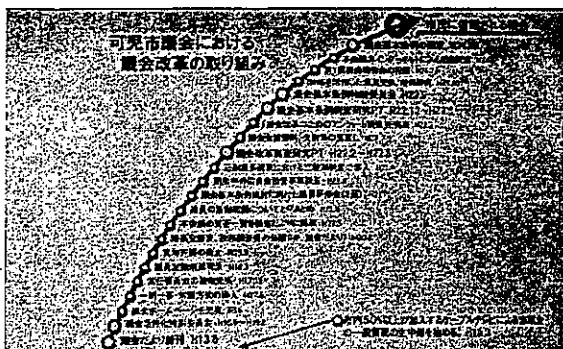


※高校生が陳情書を作成し議会へ提出。議会が意見交換や現場実施を通すなどして課題解決した事例



* 高校生の感想には、自分の身近なところで市議会がどのようにうごいているかや、どんな活動が行われているのかがわかる貴重な授業だった、

* 若い世代がもっと政治に参加していかないといけない。



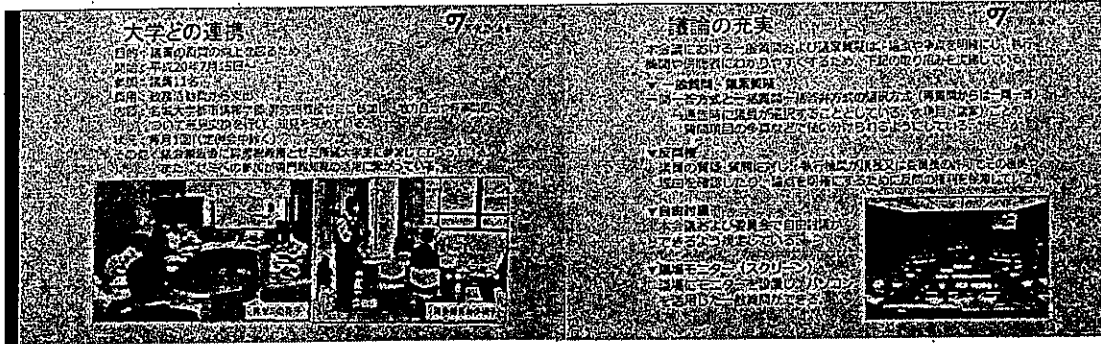
松倉良典

(可児市議会事務局)

「議会改革の舞台裏」

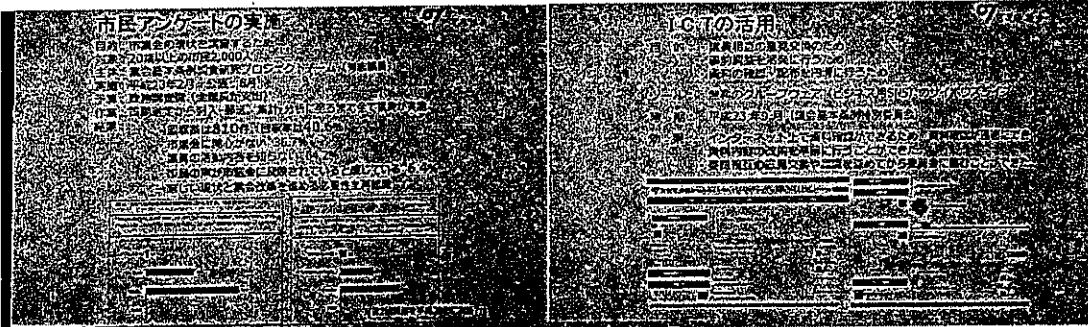
※議会改革のトップランナーである可児市議会の活動を議会

事務局の視点から解説。

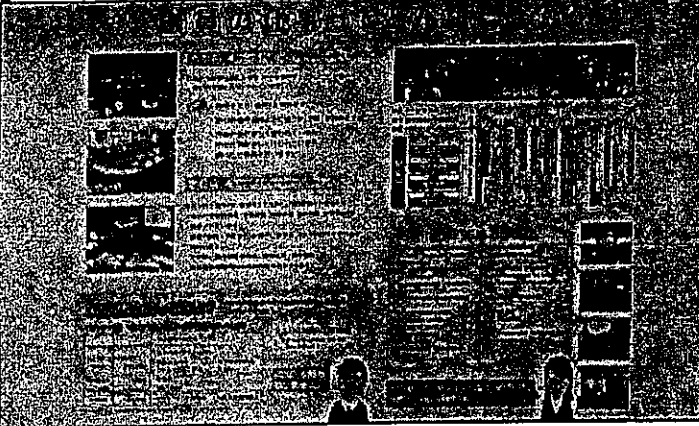


大学との連携により銀の資質向上を図る。

議論の充実
反問権や自由討議、議場



モニターの活用等
市民アンケートやITC活用、高校生議会、地域課題

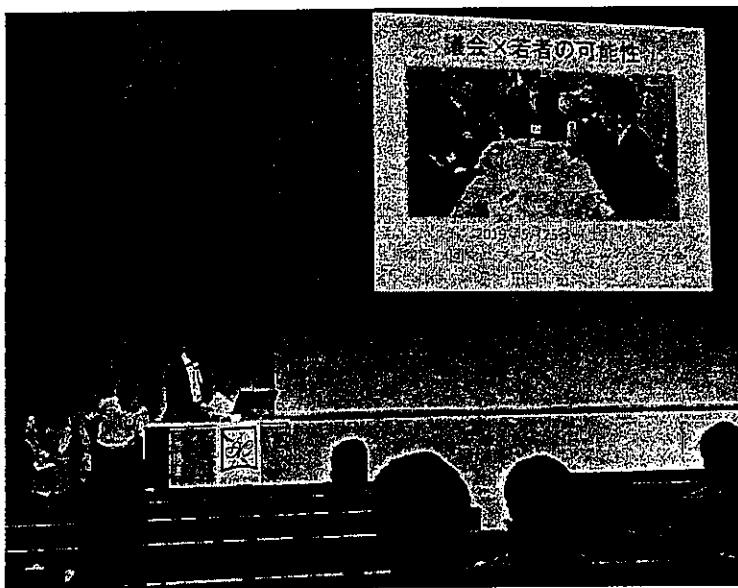


懇談会、ママさん議会等を通して

私たち議員を

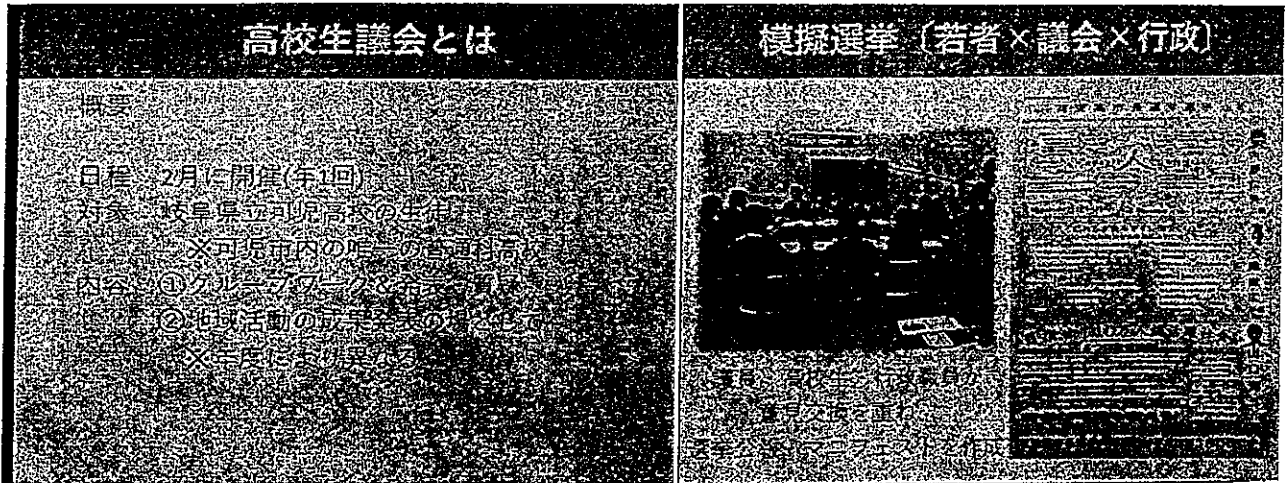
見かけたら気軽に声をかけてください。

議員全員で議会改革を継続的に進めている。可児市議会に感動です。



田口裕斗 (可児市議会 高校生議会 元生徒会長・現立命館大学3年)

「若者×議会②～若者が自らの活動で



変える〜」

高校生で当事者として関わって、可児市の魅力に気づくー将来の選択肢としての「可児市」この町何にも無いし、早く都会に出ていきたいという気持ちからやえ？自分の地域っていいところないじゃんという意識から⇒意外と自分の地域いいところあるじゃん、地域にはこんな課題があるんだ。

地域で生きるのもありだな、地域のために自分は何が出来るんだろ？という意識に変わっていった。

政治やまちづくりへの参加意欲の向上があり、

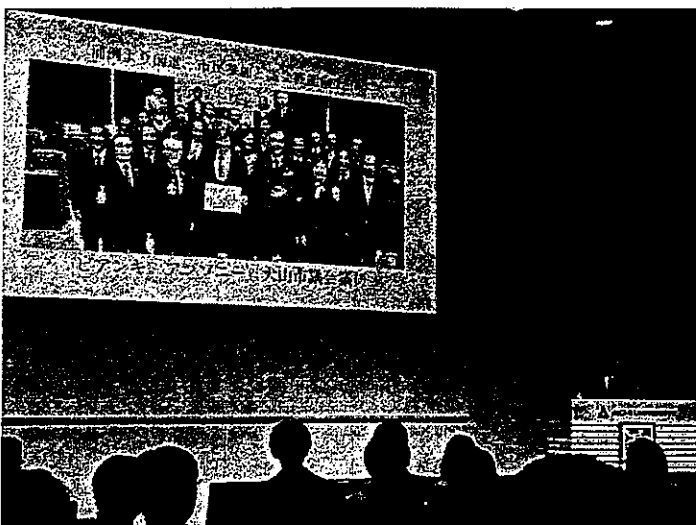
若者と議会の在り方について、主権者＝有権者ではない。

未来を担う市民（シティズン）を育てることをアジェンダとして高校生議会を行っている。

こういう議会の在り方が、若者とWin-Winの関係を創る、

若者も主権者であり、市民である、

ということで、市民としても、未来の議員をも作り出す源かなと考えさせられました。



ピアンキ・アンソニー(犬山市議会)

犬山発・新しい民主主義への取組～市民フリースピーチ制度～』

日本初の制度を実施した犬山市議会の活動の背景と実績、効果について解説

市民に役立つ、権限の限りで機能した議会への3点

*** 議員間討議**

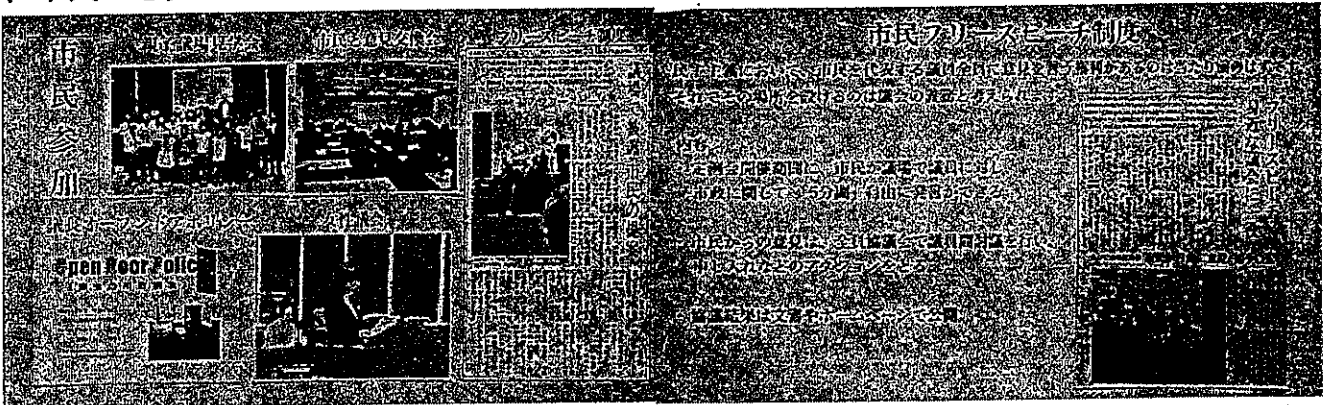
議員同士が議論しないと議会として物事を決められない。

*** 議会の政策立案及び制作提言のちから**

議員同士の話は提案等につながらないと、ただのトークショーになってしまう。

*** 市民参加**

議員間討議において議会の提案は、より市民の希望を反映、よりニーズにより合うように、市民の意見を吸い上げる場を増やし、市民から頂いた意見を議員間討議に反映する。



市民フリースピーチ制度は、

誰でも参加しやすい時間帯に年齢制限なしに、議場で議員から発言に対する質疑をしてもよいことになっている完全な議会行事である。

市民の直接参加により、市政の関心を高め、議会や議場に親しみ、議会活動をより市政に市民の意見を反映することができる。フリースピーチの傍聴席は満席になる。

実施後の想定がだったことは、

フリースピーチから議会として行政に提案して、反映出来た事例もある。

市民の発言内容・質疑応答レベルが高かった。議場での拍手、周りの反応も良かった。

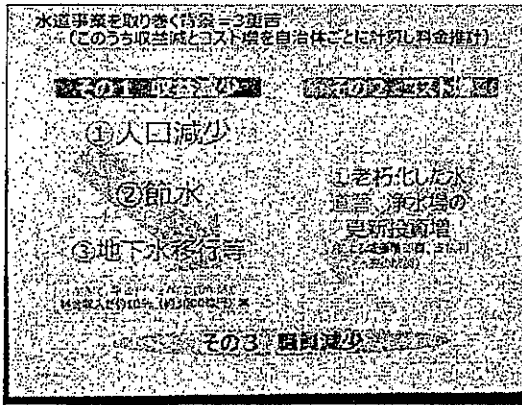
いろいろな仕組みで、議会が市民と近づき関心を選挙以外でも持ってもらうことは非常に必要だと実感した。



福田 健一郎：EY新日本有限責任監査法人
インフラストラクチャー・アドバイザリーグループ

「人口減少時代の水道事業～安全・安心な水道を持続させるために何を選択するか？」

日本の安くて安全な水道は自治体経営。利用者が払う水道料金で、経営にかかるコストを



賄う。

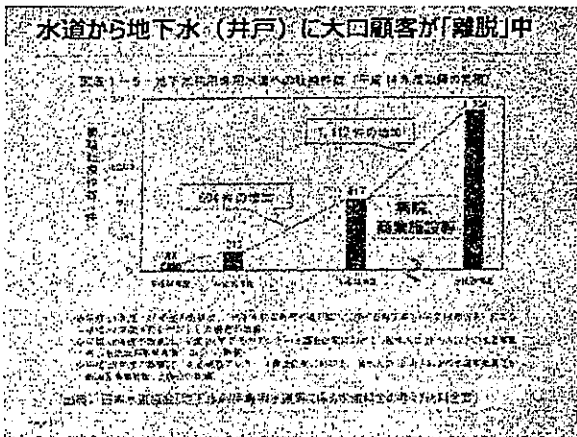
しかし、水道料金収入が減少中、主な原因は、人口減少、節水、大口顧客の地下水移行)

老朽化した水道管や浄水場等の更新にかかるコストが今後増加、経営・財務状態が悪化している。

このままでは90%の自治体で値上げをしないと維持が出来ない。平均36%の値上げが必要。

自治体間料金格差は、20倍になる恐れがある。

地域の水道は安全・安心な水道を持続出来るのか？水道事業を維持させるためには何をしたらよいのか？



人口減少による家庭用給水収益減少

① 節水による家庭用給水収益減少

② 地下水移行等(非家庭用給水収益減少)

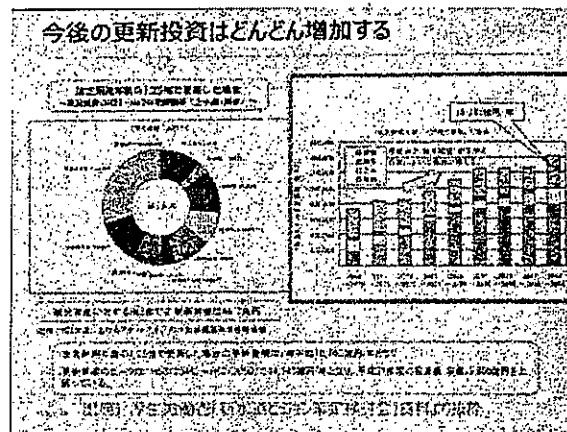
工場・官公庁・病院・商業施設・ホテル等の大口の節水や敷地内地下水への移行等

家庭用の料金単価は「通増制」料金体系のため、家庭よりも高く、収益減少の影響が大きい

利用者アンケートによると料金値上げで許容できるのは、7~13%程度まで、さらに水道職員数が減少しており、将来の成り行きの姿(ひと・モノ・金)の見える化をして、どれくらいの投資をして、料金をどのくらいにするのか地域で共有が必要。直営委で対応強化するか？

広域化して、平準化するか？

官民連携でおこなうのか？



水道事業への民間企業参入が始まったが、地域でしっかり議論して決めていくべき事案だと改めて考えさせられました。

出張旅費計算書

摘要	ちがさき自民クラブ 愛知県名古屋市 (政務活動費)			出張者 氏名	ちがさき自民クラブ		
					岡崎 進		
期日	令和元年5月25日			随行者 氏名			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)	
茅ヶ崎 — 小田原 (JR東海道本線)	1	-	25.3	5,400		9,060	
小田原 — 名古屋 (東海道新幹線)			282.1				3,660
名古屋 — 小田原 (東海道新幹線)			282.1	3,660	5,400	9,060	
小田原 — 茅ヶ崎 (JR東海道本線)			25.3				
計	1	0	614.8	10,800	7,320	18,120	
日当	1	日×@	2,400	√ 2,400			
参加費	1	日×@	5,000	√ 5,000			
合計					√ 25,520		

領収書

ちかほま 自民クラブ様

¥ 5,000

マニフェスト実務研修会
但：研修会参加費として

2019年 5月 25日

一般社団法人マニフェスト研究会
ローカル・マニフェスト推進連盟事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1
日本橋一丁目三井ビルディング 5F
電話：03-6214-1315



政務活動報告書

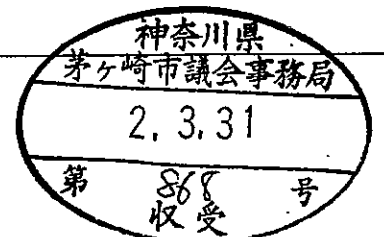
令和2年3月31日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司 様

(会派名) ちがさき自民クラブ
(氏名) 岡崎 進

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年5月30日 13時30分から16時30分まで
目的 地 (研 修 地)	衆議院第2議員会館1階 多目的会議室 (東京都千代田区永田町2-1-2)
政務活動の結果	別紙のとおり



全国災害ボランティア議員連盟総会 & 研修会報告書

ちがさき自民クラブ 岡崎進

令和元年5月30日開催

被災者生活再建支援金制度について

1、阪神淡路大震災の発生後に、防災問題懇談会（内閣総理大臣設置）の提言があり、その後全国知事会で「災害相互支援基金」創設を決議、その後、復興基金を活用した兵庫県における「生活再建支援基金」等の導入をへて、議員立法にて平成10年5月に成立、11月施行、

で災害者生活再建支援法が制定された。

法案審査時に*自然災害により生活基盤に著しい被害を受けた被災者の自立した生活の開始を支援するため、都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用して被災者生活再建支援金を支給する制度を創設しようとするもの。

*個人災害に対する補償ではなく生活再建に対する支援なので、生活再建にかかる金の全部を賄うものではない。

*都道府県が相互扶助の観点から基金を積んでやるような。国の支援ということを考えても国の規模で対策を講じなければならないような災害を対象として乙おり、1戸とか2戸というものは、この法律の対象とは考えていない。

（制度概要）

○使途限定・実費積み上げ方式

○支給額 ・全壊・半壊解体・長期避難⇒最大100万円（生活関係経費）

○使途：生活関係経費：生活家電、引越費用、医療費等

○所得制限あり：原則500万円以下(世帯主年齢、要援護世帯に緩和要件あり)

2、平成16年度改正

鳥取県西部地震（平成12年）、宮城県北部地震（平成15年）等の災害が発生
鳥取県や宮城県での住宅再建・補修に対する補助金・支援金制度を創設

全国知事会で「住宅再建支援制度」の創設を決議（平成15年7月）

によって、支援法の改正が内閣の提案で行われた。

（改正概要）

*居住関係経費の創設

*支給対象に「大規模半壊」を追加

従前の「半壊」を分離（損害割合50%～20%）を

「大規模半壊（50%～40%）」と「半壊」（40%～20%）に分けた

* 用途限定一実費積み上げ方式

* 支給額

- ・ 全壊・半壊解体・長期避難最大 300 万円

うち（生活関係経費：最大：100 万円、居住関係経費，最大 200 万円）

- ・ 大規模半壊 最大 100 万円（居住関係経費のみ）

* 用途

生活関用経費：生活家電、引越費用、医療費等

居住関係経費：ローン利子、解体費、家賃等（住宅本体建築費等は対象外）

* 所得制限あり：原則 500 万円以下（世帯主年齢、要援護世帯に緩和要件あり）

3、平成 19 年改正

新潟県中越地震（平成 16 年）能登半島地震（平成 19 年）等の災害が発生し、年収要件や用途を確認するための書類審査事務が煩雑、住居関係経費の支給率が 3 割未満等の課題があり、議員立法で、支援法が改正された。

* 改正概要

- ・ 用途限定、実費積み上げ方式を廃し、定額渡切方式を導入、
- ・ 所得制限を廃止
- ・ 支給対象に敷地被害解体を追加しました。

☆制度の対象となる自然災害は、10 世帯以上の住宅全壊被害が発生した市町村等

☆制度の対象となる被災世帯

上記の自然災害により

- ① 住宅が全壊した世帯
- ② 住宅が半壊、または住宅の敷地に被害が生じ、その住宅をやむを得ず解体した世帯
- ③ 災害による危険な状態が継続し、住宅に居住不能な状態が長期間継続している世帯
- ④ 住宅が半壊し、大規模な補修を行わなければ居住することが困難な世帯（大規模半壊世帯）

☆支援金の支給額は基礎支援金・加算支援金とより細分化された

☆支援金の支給申請

申請窓口：市町村

申請時の添付書面：基礎支援金：罹災証明書、住民票 等

加算支援金：契約書（住宅の購入、賃貸等） 等

申請期間：基礎支援金：災害発生日から 1 3 か月以内

加算支援金：災害発生日から 3 7 か月以内

被災者生活再建支援制度の位置づけ

〈制度の趣旨〉

被災市町村や被災都道府県が単独では対応できないような著しい被害を及ぼす自然災害が発生した場合に、生活基盤に著しい被害を受けた者に対し、生活の再建を支援するため、都道府県が相互扶助の観点から貼出した基金を活用して被災者生活再建支援金を支給する制度。(国は財政支援)

被災市町村や被災都道府県が単独では対応できないような著しい被害を及ぼす自然災害が発生した場合

⇒対象とする災害を都道府県の相互扶助や国の財政支援が必要な大規模な災害に限定

具体的には、市町村で全壊 10 世帯以上の被害年が発生した自然災害を対象

生活基盤に著しい被害を受けた者

⇒支給対象を「全壊」「解体」「長期避難」「大規模半壊」に限定

生活再建を支援するため

⇒災害に対する補償ではなく見舞金的な性格

生活再建に要する経費の全額を賄うものではない

都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用

⇒基金から支援金を支給するのは、都道府県の相互扶助や国の財政支援が必費な規模の被害が生じた市町村に限定

上記以外の被災者に対する支援金の支給は、各都道府県や市町村の判断により独自条例で対応

被災者生活再建支援金の支給額の推移累計は、東日本大震災以降増えるが、H29年には東日本大震災分が3615億円、それ以外の災害が1110億円でトータル4725億円

同一災害・同一支援について

◆被災者生活再建支援金は、都道府県の相互扶助制度のため、一定規模以上の災害が対象

(1/2を国が補助、1/2は基金で対応一起債100%、元利償還金の80%を

普通交付税に算入)

●いずれかの市町村で支援法の適用となる災害の場合、同災害で適用とならない市町村であっても、都道府県が条例で独自支援制度を創設すれば1/2を特別交付税で措置

●18府県において、独自支援制度を創設済み

⇒「同一災害一同一支撮を実現」

ということで、神奈川県には、被災者生活再建支援制度が無いので、早く創設されるよう働きかけることが必要。

被災者支援に関する各種制度

☆経済や生活面の支援

～被災後のくらしの状況からの支援制度

☆住まいの確保・再建のための支援

～住まいの被災状況と再建の意向から支援制度

☆中小企業者・自営業への支援

～事業再建のための支援制度

☆安全な地域づくりへの支援

～地域づくりのための支援制度

☆相談窓口

～行政への相談窓口

いろいろな支援制度・相談窓口があり、被災者に対して、しっかり支援が出来るよう、制度を熟知する必要があると考えさせられた。

出張旅費計算書

摘要	ちがさき自民クラブ 衆議院第2議員会館 (政務活動費)	出張者 氏名	ちがさき自民クラブ 岡崎 進			
期日	令和元年5月30日	随行者 氏名	/			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)
茅ヶ崎 — 渋谷 (JR東海道本線)	1	—	59.0	1,140		1,140 ✓
渋谷 — 永田町 (東京メトロ半蔵門線)			4.1			
永田町 — 渋谷 (東京メトロ半蔵門線)			59.0	1,140		1,140
渋谷 — 茅ヶ崎 (JR東海道本線)			4.1			
計	1	0	126.2	2,280	0	2,280
日 当	1	日 × @	2,400			2,400 ✓
合 計						4,680 ✓

政務活動報告書

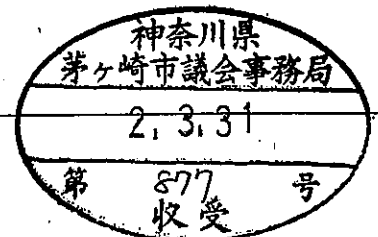
令和2年3月31日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司 様

(会派名) ちがさき自民クラブ
(氏名) 岡崎 進

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年8月1日 13時から17時30分まで 令和元年8月2日 9時30分から16時まで
目的 地 (研 修 地)	東京ビッグサイト 7階国際会議場 (東京都江東区有明三丁目11番1号)
政務活動の結果 別紙のとおり	



全国地方議会サミット令和元年8月1日2日報告書

ちがさき自民クラブ 岡崎進

【基調講演】「なぜ今“チーム議会”が必要なのか」

▶北川 正恭氏（早稲田大学名誉教授、元三重県知事）



経費削減が議会改革ではなく、住民に選んでもらったから、住民のために役に立つ議会、地方議会の仕事、監視だけではなく、政策的な議員提案条例、2元代表で皆の力で頑張る、一緒に勉強しようよ、地方創生は地方議会から！

【パネルディスカッション】「NHK地方議員2万人アンケートのホンネ」



▶江藤 俊昭氏（山梨学院大学教授）

▶杉田 淳氏（NHK報道局選挙プロジェクト副部長）

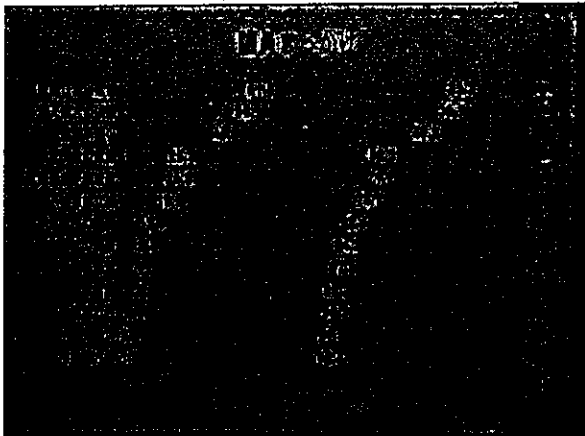
▶久保 隆氏（NHK報道局選挙プロジェクト記者）

NHK 地方議員 2 万人アンケートのホンネ 3 万 2450 人の全国に地方議員に回答率 19325 人（59.6%）126 問 議員の信条

議員は地域に偏することなく住民全体の代表者たることを自覚し住民福祉向上のために奉仕すること。

議員は住民に変わって執行機関を批判・監視し明るい地域社会づくりのためによく協調し合うこと。





議員は住民の信頼を受けた公人でありその言動に公私混同のないよう慎むこと。議員は、事を審議し決定することが任務で住民の心を心としてあらゆる角度から論議して実質審議に徹すること。

【パネルディスカッション】

「チーム議会に職員だからできること」



- ▶清水克士氏（大津市議会局次長）
- ▶小原昌江氏（北上市議会事務局議事課長）
- ▶岩崎弘宜氏（取手市議会事務局次長）
- ▶小林宏子氏（羽村市議会事務局長）

議員は課題解決に、事務局はファシリテイト一生懸命やっている

市議会議長会・事務局職員研究会：ほかの市との取組み等年2回、北川先生に来てもらった。議事運営ではなく如何したら、市民のこえを聞くことが出来るか？など、岩手県の議会事務局としてもそれぞれの議長会もチームでやり取りが出来ている。

市町村アカデミーで一コマもらって、事務局員は議員のために？

市民のために働くのでいいのでは？

議会の市民から見た存在感を増やす？ 感覚がずれている。

チーム議会として、余計なお世話、議員が放置しているようなことを

地方自治法の議員の任期による議長



の任期4年は少数、2年か1年で選挙に関する事、所信表明もインターネット中継もしている。

小原、勝手に視察に行ってしまう、アポを取るからいいってものではないが・・・一般質問本当に調べたのでしょうか？

岩崎、事務局は下僕ではない、議長会等で、懇親会の挨拶も文章を読み、漢字も間違える議長がいる、市民と議員の感覚がずれている、事務局は意見や発議が出来ない、議長の許可を得て初めて発議出来る。

議長の度量が必要、職員から議員に発言する。考える視点が違えば、話し合える・論点整理、議員に無い視点、条例審査が、関連資料を職員の主観で集める、取手では審査の中でも、取手は委員会でも職員が発言することがある。

議会改革、大学と連携しているので、大津市民の議会活動について第三者評価を出している申し送り事項をもってロードマップを作っている。

議機改革を進めている事務局は、苦労もあるし失敗もある、リスクもある業務量が増えることも、そこに関する見解も打合せの段階で、周りに相談しながらやっている。

ルーティンワーク：タブレットを使ってやっているの、仕事が改善されている部分もある職員の目線に下げて、やるとやり取りがいい、職員もよくしたいと思っていることも多い、関東市議会議長会の研修、職員研修、中村さんの研修、事務局に来たくて来た職員はゼロ、では行政側に戻りたい職員というところほとんどであった・・・

【講演】「チーム議会の視点から見る議会・議員の役割」

▶片山 善博氏（早稲田大学教授、元総務大臣）

チームの使命は、協力して勝利したい、議会としてチームの役割は、

会派同士で対立？一つになっていない。スポーツであれば明確だけど、議会のチームは似たようなものは企業の取締役会かな？ 議案が出て一つ一つ審議



する、可決、修正、否決一つ一つ決めていく。

取締役会は企業価値を上げるように、ステイクホルダーを考えて・・・

裁判所？一つ一つ事件を処理していく

アメリカは裁判所とよく似ている。

条例という議案であれば、市民の義務や条例、自由の制約を決めていく

税負担を決めていく。自転車の車輪、首長がハブで、スポークが議員？

チーム議会は何が期待、首長が、職員が一生懸命作ってきたものだから大丈夫？ではなく、しっかりチェックして審議する。

嫌な人に意見を言わせる機会を設けさせる必要がある。公聴会をやるそれを議員は聞く。

被告人にしゃべらせないで、保護者を呼ばないでどう思うかも聞かないで、教育委員会を通した話しか聞かないのはどうなのか？

自転車の問題も公聴会を使ってやってもいいのでは？

是か非かを聞くのも必要があるのでは？委員会単位できくこと

決めること権利や義務を決めること、削られたことをどう考えるか？

修正だってあり得る、決定したことに責任を持つ。決めたら決めた人が責任を取る。

最終日に出させさせないで最初か途中で出して、委員会で審議する。

決めたことに責任を持つ。条例が多い。管理も議会で行う。

条例改正を決定した場合は、どうして執行部のHPでやるのか？

どうして議会で決定したものを議会のHPでやらないのか？

決めたことは議会管理して、住民に説明責任をする。

時代遅れの条例も、いらぬものは廃棄する。廃止してもよいのでは？

必要があれば改正することも点検をする。

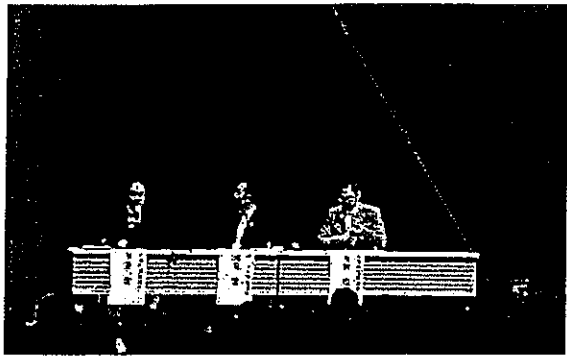
議員だけでは大変、法曹関係に明るい職員が必要。

反対の立場の人は、実施されていく中で、ちゃんと執行されているのか？

無駄がないのか？

時代の変化の中で市民にとって検討する必要も、10年経ったら必要もなくなったので中止という判断もあるかも・・・見直し提案もありかと。

【先進事例報告】「チーム議会の実践と課題」



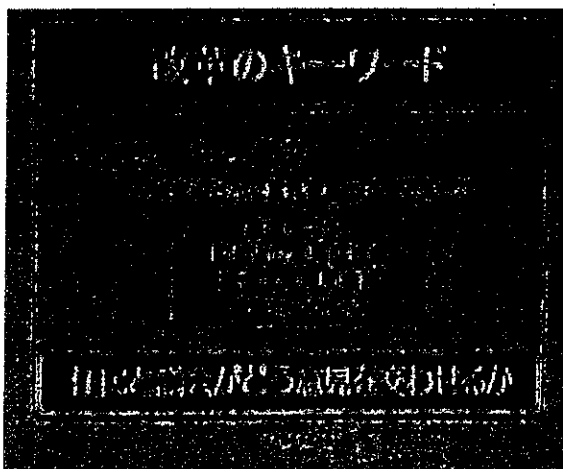
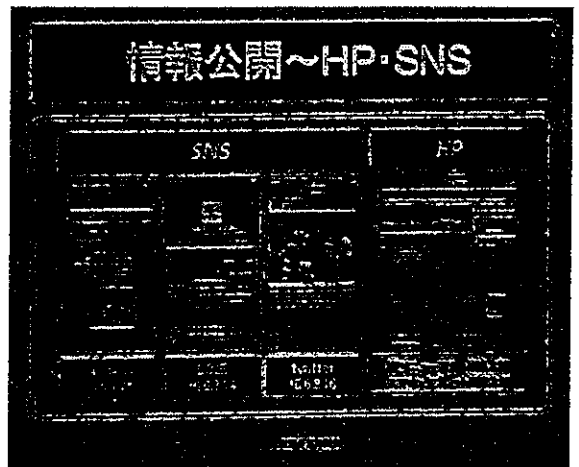
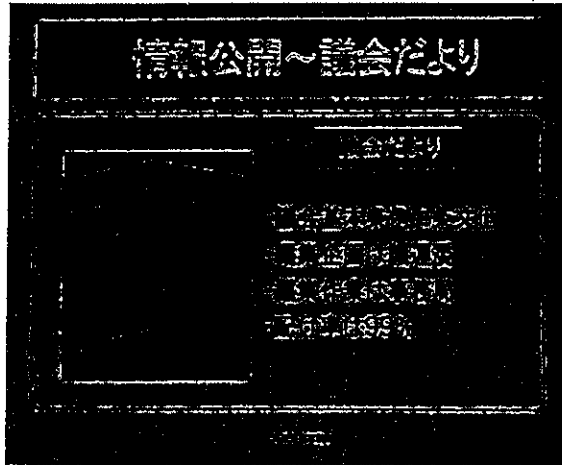
- ▶千葉茂明氏 (月刊「ガバナンス」編集長)
- ▶早苗豊氏 (芽室町議会議長)
- ▶諸岡覚氏 (四日市市議会議長)
- ▶梅村均氏 (岩倉市議会議長)

予算審議の前に予算を発表した後の意見交換をするのも一つの手岩倉市の取組み
議会招集を遅らせる、予算を発表したら、新聞だけでなくネットでオープンにすればどうか？編成作業の結果を公開する。予算編成過程を透明化する必要がある。

ふれあいトーク

議会報告会を3月定例会・9月定例会後に開催し、意見交換会は地域や分野別に団体及び市民を特定し、実施していましたが、

議会報告者の参加者が1名になってしまい、全議員で対策会議を行ったが、議会報告会をやめようという意見はなく、日頃市政に対して意見が言えない人もいたので、身近で広く市民が参加できる場が必要、決まったことだけ聞いても仕方ないという市民の意見もあったことから議会報告会を定

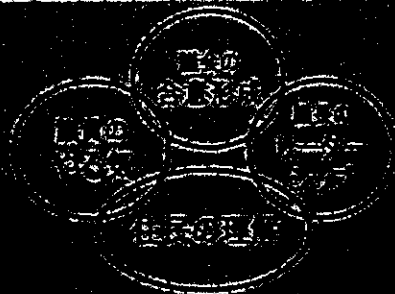


例会後

ではなく、定例会前に開催、3月定例会前に開催し、市民の皆さんの意見を予算審議に反映させますということで、予算案について語り合いましょうということで、28名の参加があった。

これが「きてちょ～議会報告会」

議会改革で重要なこと



平成30年5月の議会報告会は従来型の予算決算ではなく、執行機関の重点施策をテーマに設定して市民と意見交換を行った。バラエティに富んだ意見交換会は、具体的な課題について、地域別、分野別に団体や市民を特定し、その意見を議会運営に反映するために実施するので、随時開催している。昨年度は12回（参加者157名）の

意見交換会を市民活動団体、文化協会、農業委員会、議員の出ていない行政区、議会サポーターなどを対象に実施。「おむすびトーク」（若者との意見交換会）「おだんごトーク」（外国人ママとの意見交換会も行った。

議会にも市民参加が必要。議会に関心を持ってもらいたい議会の常識が世間の非常識になってはいけない。議会改革が進む中で、市民が望む議会の役割・機能と合っているか。市議会の円滑かつ民主的な運営が推進することを目的に「議会サポーター」制度を作り市民との連携を目指している。

岩倉市議会は事務局4人なので、意見交換報告会はもともと関わっていない、受付の手伝いくらいです。

会派視察どのように政策審議に活かしているのか？

開催頻度、議政権テーマの募集をかける・・・会派単位で上がってくる。

だいたい3～4つに絞って分科会を作る、分科会長を決めて5～6回から10かい20回た行うことも出来る、重複登録もできるので、分科会から特別委員会にして条例制定へ、会派の取組みでもあるし、会派視察の活かし方、議員代表質問に反映する。

芽室は会派は無い、視察は以前に調べ上げてから行く

委員会代表質問も行っている

総括 北川

独任制、議会改革で首長も選ぶことも地方創生の民意の反映する場面
執行部は揺るぐ

地方議会が議会全体での行動がなかった
だから自分たちはこうする。議会改革のスタートは議長選挙でした。
市民のためにだれがなるのがいいのか？
決定機関のプライドを持って欲しい。
いはずなの議長

地方創生は、しっかり議会が
行政の対応は空気銃、鋭意対応します、善処しますけど
議会が対応したらどうなるか、バズーカ砲になる
善政競争をやろう！

【パネルディスカッション】「チーム議会の視点から市民との関係を考える」
佐藤淳氏（青森中央学院大学准教授）
龍野良枝氏（長野県飯綱町議会議員、元飯綱町議会取策サポーター）
竹下修平氏（愛知県新城市議会議員、元新城市若者議会議長）
■■■■氏（静岡県牧之原市市民ファシリレーター）
田口裕斗氏（岐阜県可児市議会高校生議会、現立命館大学3年）

多様性、副部長クラスになって初めて女性が二人、ハンディを持ったくれた
方もいない。意思決定をしている。

26名のうち10名が女性いろいろな地域に、いろいろなキャリアを持った女
性議員が行政は一つの結果を出さなきゃいけないが、議員側からもっといい提
案をしてもよいのでは？

毎日数件の判断をしている。

26人の32人が 味方のはずの9人が一番厳しい、敵は5人
より厳しい愛の鞭をしている。

議員同士で議員討議している？

議会としての意志評議がされているか

？だから首長と対峙する質疑をするから、それを執行部側に出しているのか
な？

細かすぎる質問はやめた方がよい、窓口で聞けることはやめよう！

大局的に聞いた方がよかった。

災害時の議会

指揮命令系統を、災害対策本部の中に議員が入ることは考えられない

原発区域の町長現場対応している中、東京に逃げた議員、改選時に逃げた議員連中は落とされた事実がある

復旧復興議会の仕事・・・役割分担が必要

指揮命令系統

チーム議会の中に市民の声も

マニフェスト大賞に関連してきた方々

議会モニター：議会運営に関するそして議会運営に関して

日本一のリンゴの町

子供の同級生のおじいちゃんからモニターになってと言われてなった

政策サポーター

市民と議員で政策提言を・・・それが政策サポーター

反応の速さに議会が身近になった。

愛知県新城市 若者議会 若い人の政治参画

1000万円の予算を政策議会を考えて提案する。

ボランティア団体の 若者議会と議会との意見交換会 2月上旬に行っている

若者議会が積み上げたものを説明して改善策を考える。

一般予算の中に若者議会の予算も入っていて審議する

可児市議会の高校生議会：可児市にある地域の課題について

世代を超えて話しあう、医療、防災等々、実際の議場を使って行う。リアルな政治を体験、議員と話して同じ人間なんだと感じた

牧之原市

市民のファシリテーションを行っている原口さん 4万5千人、対話によるまちづくり、公共政策、防災計画、市民後議会の在りたい関係、議員になったきっかけ、多様な考え方が議論する中でやるべきだが、足りない世代が抜けているのは明白である。

竹下、

自ら若さを情報共有が大切

地域を作るのは市民全員に必要

いい地域をつくるためにいい市民を育てていく議会が必要。

ディスカッションしないか？8名と4人の事務局、チーム議会は、政策立案やりたい議員ができてきた、ガバナンスの千葉さん、政治山に書いている

石破

東京でも立候補者は多いのに投票率が上がらない・・・どうしたらいいのか？

稲津

地方議会局長

政策ビラ・・・市区長の

逢坂

地域の実態を地域が知る・・・自分たちの地域の特色を知らない

地域のことについて学習をする、どんな地域になりたいか？

観光客が来て欲しい・・・来た時にどんな活動をして、どんな商売をする？

企業が誘致できれば良い？それでは

よそから来たけどよそから来た人が商売をして利益を持って行った。

議会の皆さんも成果を求めるだ。

地方議会は自由でいい、慣例にとらわれていいことが出来ない

公開の場で議論をするべき。

公聴会を開いたらどうか？議会の場で意見してもらうことが必要では？

旧来の枠にとらわれず、発言をしてもらおう。議会の場に来てもらう

政策を語らなかつた議員候補が語るようになった。

デメリットだけではなく政策の転換もできる

出来ない理由を考えるのではなく、どうしたらプラスになるか考える癖をつける

やりっぱなしの行政

産官学金、やりっぱなしを批判できるのは議員？

議会って、住民に来てもらって、住民の意識が変わるのを待っていたら間に

合わない。

少数議会してやっていない。

訪問調査でいろいろやっている聞くことにも近い人には敏感だが・・・

チーム議会としては、栗山町は議会報告会を議会として、町民の意見を聞く
力地方議会は、行政が住民との懇談会を、

議場に来てもらう部分を使うべき、公聴会。

公聴会やっている議会がほとんどないので、やるべきでは？

自治法に規定されている公聴会は、こんな議会の住民に来てもら事ができる
のでは？

公聴会はどういったらできるのか？

地方議会の年齢職業比とは実際とズレている？

なぜその政策の原点を・・・住民参加の意見をしっかりと聞いたのか聞く必要がある。

人口減少にどう対応していくのか？

現実を直視する必要がある。

地方からの陳情が増えている、陳情行政が復活している

自ら頑張るではない、外の知恵に頼った計画はだめ

見栄えではなく継続できる力、政権の都合ではなく、自分の政策を作ってお
いてそこにおぶつけていく、何をすべきかを考えるべき。国の新たな政策を

この町は将来に向けてこうやっていくという未来像を狙っていくことは必要。

それをすべての関係者がレポートリーとして持って行く必要があるのでは？

北京の蝶々の一羽の羽ばたきがニューヨークでハリケーンになっていた

地球の裏側に行くまでに伝播して、まとまって物がハリケーンに。

まねしなきゃいけない取り組みがいっぱいある。

地域の発展は、議会全体の議会が地域社会に影響力を

チーム議会としていろいろな方法を通していかに市民と交流・意見交換をし
ていきながら、議員の仕事、地域の問題点等に気づいてもらい若い世代議員に
なってみたいと思うような議員の卵を育てることも私たちの仕事かと考えさ
せられました。

出張旅費計算書

摘要	ちがさき自民クラブ 東京都江東区 (政務活動費)		出張者 氏名	ちがさき自民クラブ			
				岡崎 進			
期日	令和元年8月1日 令和元年8月2日		随行者 氏名				
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)	
茅ヶ崎 — 新橋 (JR東海道本線)	1	—	56.7	970	—	2,700 ✓	
新橋 — 東京ビッグサイト (ゆりかもめ)			11.3	380			
東京ビッグサイト — 新橋 (ゆりかもめ)			11.3	380			
新橋 — 茅ヶ崎 (JR東海道本線)			56.7	970			
茅ヶ崎 — 新橋 (JR東海道本線)	1	—	56.7	970	—	2,700 ✓	
新橋 — 東京ビッグサイト (ゆりかもめ)			11.3	380			
東京ビッグサイト — 新橋 (ゆりかもめ)			11.3	380			
新橋 — 茅ヶ崎 (JR東海道本線)			56.7	970			
計	2	—	272.0	5,400	—	5,400	
日当	2	日 × @	2,400		4,800 ✓		
参加費	1	日 × @	10,000		10,000 —		
合計					✓	20,200 ✓	

領 収 書

ちがさき自民クラブ 様

¥ 10,000

但：全国地方議会サミット2019 参加負担金として

2019年 8月 1日

一般社団法人 マニフェスト研究会

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1-5 階

電話：03-6214-1315



政務活動報告書

令和元年12月18日

茅ヶ崎市議会議長

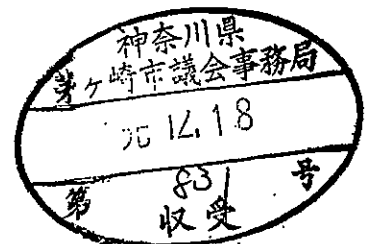
水島 誠司 様

(会派名) ちがさき自民クラブ

(氏名) 小島 勝己

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年8月7日(水) から令和元年8月8日(木) まで
目的 地 (研修 地)	ビジョンセンター東京有楽町 (東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階)
政務活動の結果 別紙のとおり	



茅ヶ崎市議会議員 水島誠司様

ちがさき自民クラブ 小島勝己

第19回地方から考える

「社会保障フォーラム」セミナー受講報告書

上記の件に関し下記の通り報告致します。

記

- 1、日 時 令和元年8月7日(水)～8日(木)
- 2、開催 会場 ビジョンセンター東京有楽町
東京都中央区銀座 1-6-2
- 3、プログラム 1日目 8月7日(水)
 - 1)「ごちゃまぜで進める地域包括支援ケア・地域共生社会」
講師 唐沢 剛氏 (前内閣官房まち・ひと・しごと創生本部地方創生統括官)
 - 2)「空き家対策＝都市の事情・地方の事情」
講師 石坂 聡氏 (国土交通省住宅局住宅総合整備課長)
 - 3)「児童虐待＝児童福祉法の改正で地方自治体がやるべきことは？」
講師 宮腰 奏子氏 (厚生労働省子ども家庭局福祉虐待防止対策推進室長)2日目 8月8日(木)
 - 1)「認知症対策＝その最新情報」
講師 田中 規倫氏 (厚生労働省老健局総務課認知症対策推進室長)
 - 2)「少子高齢化社会における訪問看護の役割＝被災地の経験をまじえて」
講師 菅原 由美氏 (全国訪問ボランティアナースの会代表)

4、セミナーの概要

- 1) 少子高齢化が進展する中、人生100年時代と言われるようになりましたが、高齢期を20年以上にわたり過ごすことが可能な社会では、どんな政策が必要になって来るのだろうか。財源の裏付けは、不足する社会保障の担い手の確保はどうする、社会保障費の伸びをどのように対応してゆくの、健康寿命の延伸対策は、今後、高齢化が進めば進むごとに増えるであろう認知症対策は等喫緊の課題が山積している。今回は、地域包括ケアからの地域共生社会の推進を展望する一方、児童虐待対策、認知症施策、空き家対策について厚生労働省他政策担当者が講義、その後、テーマに対する受講者(地方議員)との意見交換が活発に行われた。

- 5、以下に地域包括ケアからの地域共生社会推進、認知症施策対策等、今回期待していたセミナーの要点について報告いたします。(要点_____部ご参照方)

(1) 「ごちゃまぜで進める地域包包括ケア・地域共生社会」 元内閣官房まち・ひと・しごと創生
本部地方創生総括官 唐沢剛氏

*** 超少子高齢社会を乗り切る方法は地域包括ケア以外ない**

私は、長い間、厚労省で働いてきて、昨年に内閣官房まち・ひと・しごと創生本を退職しました。地方創生本部とは、仕事をつくって若者を定着させることです。大事なのは仕事だけではない。地域経済の活性化に加えて、医療や介護、子育て支援、教育などの地域生活の確保、郷土の歴史や自然など地域文化の振興といった、3つの柱で進めていくこととなります。こうした地方創生の取り組みは、半分くらい地域包括ケアと重なっています。毎年開催している「介護保険推進サミット」も「地域共生推進サミット」と名称を変更し、年齢で分けたイベントでなく、そこに住む人たちみんなが参るかたちのものにしてゆこうとしている。今後の超少子高齢社会を乗り切る方法は、地域包括ケア以外ないと考えています。これは、地域共生社会づくりともいえる。

*** 地域での医療・介護・連携相互理解をどう進めるか**

地域包括ケアの医療介護連携とは「地域における総合的なチーム医療介護」と言っていますがなかなか難しい。なぜ難しいのか1つは「相互理解」です。急性期病院と、回復期・慢性期の病院、介護とは考え方が違う。急性期病院的医療の考え方の基本は「救命と治癒」であるが、在宅医療や、介護の基本は「治し生活を支える」である。急性期病院に入院する患者の高齢化が進み、80歳を超えた患者が病気を治して会社に行けば仕事するにはならない。こう言った人たちが何を望んでいるかという、「毎日通っている畑まで歩きたい」「孫の運動会にでたい」とか言った目標である。こう言った目標のため、今までと同じような暮らし方ができるようにサポートすることが回復期以降の医療介護の基本となる。急性期病院の入院期間は極めて短く、医師や看護師などのスタッフには、退院した患者の予後や生活を知らない人も多く、医療と介護の両サイドの相互理解が非常に重要であります。介護側から医療側に意見を言うのは結構難しい状況、また、医療、特に急性期医療側は、介護への関心が薄い場合がある。だから、急性期医療とそのあとの回復期・慢性期医療、医療と介護の相互理解をどのように進めるかが大事なことになるわけです。

*** チームは別々の組織 顔の見える関係づくりが重要**

医療介護連携が難しい理由の二つ目は「チームのメンバーが別々の組織の職員」である事です。今後在宅医療が主流になると、患者の自宅にはいろいろな人たちが来るようになります。社会福祉法人の人、医療法人の人、株式会社の人、等そうした所属の違う人たちに、医師・看護師・薬剤師をはじめ、介護のいろいろの職種の人達が加わってたくさん来ますが、これがチームとして機能するか問題であります。たくさんの事業者がいますが、多くの事業者によって1つのチームのように活動どうできるかが問われます。そのためには、顔の見える関係づくりが重要になってくるわけです。

*** 生活支援サービスの展開には様々な取り組みが必要**

一方、生活支援サービスの展開はしなければならないが、医療介護連携は医療介護制度の中のものだけなので、周りでも様々な取り組みが必要になります。健康づくりでは、「寄り添い方の健康づくり」や「健康ポイント」「糖尿病重症化予防」、生活支援では、「買い物支援サービス」や「移動支援サービス」「スマ

ートホーム」「移住支援」等、又生きがづくりやスポーツ、AIとIOTの活用など周辺にいろいろの3/5分野が出来ています。こうした新たな取り組みは、地方では互助や、仲間の助け合いの組織になるが大都市の地縁のないところではそれができないため、クラブのような形で取り組みできないか考えてゆきたい。

*「多様性」×「交流」=ごちゃまぜ 相互^作作用で化学反応を生み出す

これからは、「ごちゃまぜ」による地域包括ケアづくり・地域共生社会づくりを進めてゆく事が重要になります。「多様性」と「交流」を掛け合わせたものが「ごちゃまぜ」であり、これによって社会制度のイノベーションを推進してゆく。21世紀は少子高齢化の時代であり、多様性と、高付加価値、ブランド化が必要になる。そのためにいろいろなものをかき混ぜて相互作用により新たな化学反応を生み出す。いろいろな人とは「ダイバーシティ(多様性)」×「インターアクション(交流)」=「ごちゃまぜ」である。今後は、「ごちゃまぜ」による地域共生社会づくりを進めてゆきたい。

認知症の人も障害のある人もない人も、高齢者も子どもも若者も、ニートも引きこもりの人もあらゆる人達を「ごちゃまぜ」にして、自然に楽しく、その力を引き出し、元気と活気のある地域、あらゆる人に開かれた地域を作っていく。

いろいろな人がいて、多様性があれば、解放された「ごちゃまぜ」により、私たちは新しい協力者に出会うことができます。その協力者との相互作用により、化学反応が生まれ、新しい価値と新しい社会を創造してゆく。

2)「認知症施策の総合的推進について」

厚生労働省 老健局認知症施策推進室長 岡野智晃氏

*増加する認知症高齢者 2025年に700万人

高齢化の進展により、高齢者数は2040年頃まで、増加が続き、75歳以上の高齢者の割合は、2050年～2060年には全人口の25%ぐらいになると推計される。このような全体的な状況の中、2012年の数字をもとに推計した2025年認知症高齢者は、約700万人に上がる。年齢階級別の認知症有病率は、60歳代から75歳くらいまではそれほど高くないが、85歳を超えるとかなり高くなっており、85歳～89歳で4割超、90歳以上になると6割超になる。今後高齢化が進めば認知症の増加は避けられない。

*認知症施策大綱 「共生」と「予防」が両輪

新オレンジプランの基本的考え方は、認知症の方が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指すというものです。このため、「認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進」「認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護の提供」「若年性認知症施策の強化」等7つの柱を基に総合的に施策を推進してきたが、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれていることから、それに対応できる総合的な対策を推進するため、関係行政機関が連携もとに推進体制を作り、認知症施策推進大綱を取りまとめた。

大綱の基本的考え方として「共生」と「予防」を車の両輪として、施策を推進することとしている。

大綱の「5つの柱」は「普及啓発・本人発信支援」「予防」「医療・ケア・介護サービス・介護者へ

の支援」「認知症バリアフリーの推進若年・若年性認知症の人への支援・社会参加支援」「研究 4/5 開発・産業促進・国ない展開で構成され、共通しているのは、認知症の人や家族の視点の重視である。

*認知症同士で相談支援 本人発信の普及啓発促進

「普及啓発・本人発信支援」では認知症の方に対する理解の促進、認知症本人が自らの言葉で発信し復旧啓発を進めていくという基本的な考え方を掲げている。具体的には、認知症サポーターについて生活環境の中で認知症の方と関わる機会が多い、小売業や金融機関、公共交通機関などの従業員に向けた養成講座を拡大し、企業・職域型の認知症サポーターを増やしてゆく。本人発信支援に関しては、「本人にとってのより良い暮らしのガイド」を作成・配布。本人の体験や思いを言葉にした「認知症と共に生きる希望宣言」を公表している。今年度から認知症サポーター活動促進事業が、市町村で実施されており地域のコーディネーターが支援ニーズとのマッチングでサポーターとのつながりをつくって取り組みを開始しました。また認知症の方が認知症の方に対して相談支援を行うピアサポート活動支援事業も開始しています。

*エビデンス収集・普及し認知症予防の手引き作成

2つめの予防では、高齢者が身近に通える場を拡充し、予防に資する可能性のある活動を推進する。また、エビデンスを収集・分析のうえ、認知症予防のための活動の進め方に関するてびきの作成も進めてゆく。通いの場については、介護予防・日常生活総合支援事業の一般介護予防事業の中で運動機能向上や口腔機能向上、社会参加促進等様々な取り組みを推進していく。

3つ目の「医療・ケア・介護サービス・介護者の支援」とは認知症の容態に応じて医療・介護サービスが適切に提供されるようにする。認知症のかたの介護者の支援としては、認知症初期支援チームによる早期診断・早期対応を行うほか代表的なものとしては、認知症カフェが挙げられます。2020年を目標にすべての市町村に普及させてゆく。

*認知症バリアフリーの取り組みを社会全体で推進

4つ目は、認知症バリアフリーや若年性認知症の人への支援などについてであります。認知症バリアフリーは、認知症になってからでもできる限り住み慣れた地域で普通に暮らし続けてゆくための障壁を減らしてゆく取り組みです。認知症の方の社会参加の支援の関係は、先進事例を集めた手引を作成し普及啓発を行っています。また、各市町村には認知症地域推進員が配置されているが今年度からは社会参加活動のための体制整備を地域支援事業に位置付け、認知症の方の社会参加を進めてゆく取り組みを行っています。

6、考 察

地方議員が議会活動や地域活動でしっかりとその役割を果たすためには、議員自身の高い識見と専門的知識習得のたゆまぬ努力が必要である。

社会保障制度に対する課題は山積している。今年は、2025年問題に対応する上で、医療・介護の同時改定をはじめ、認知症施策大綱の推進等、様々な制度改革が行われた。社会保障

の果たす機能を維持しながら、将来の地域福祉や社会保障について政府の担当者や専門 5/5
家に学び、また、各地の地方議員と意見交換が出来たことは大変有意義でありました。
セミナーは、「ごちゃまぜで進める地域包括ケア・地域共生社会」や「認知症対策「一その
最新情報」「空き家対策」、「児童虐待」などの最新課題について、テーマとして取り上げら
れた幅広い研修内容でした。とりわけ、地域包括ケア、認知症対策は、今後、高齢化が進展
すればするほどに、喫緊の課題が現れることが見込まれます。議員としての役割を果たして
ゆくためにも、3現主義（現場、現象、現物（人））に基づいた実践につなげ、研修を実効あ
るものにしてゆかねばならないと考えています。

以上

出張旅費計算書

摘要	ちがさき自民クラブ ビジョンセンター東京有楽町 (東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階)			出張者 氏名	ちがさき自民クラブ 小島 勝己		
	期日	令和元年8月7日から 令和元年8月8日まで			随行者 氏名		
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)	
茅ヶ崎 — 新橋 (JR東海道本線)	1	-	56.7	970		970	
新橋 — 有楽町 (JR山手線)			1.1				
有楽町 — 新橋 (JR山手線)			1.1	970		970	
新橋 — 茅ヶ崎 (JR東海道本線)			56.7				
茅ヶ崎 — 新橋 (JR東海道本線)	1	-	56.7	970		970	
新橋 — 有楽町 (JR山手線)			1.1				
有楽町 — 新橋 (JR山手線)			1.1	970		970	
新橋 — 茅ヶ崎 (JR東海道本線)			56.7				
計	2	0	231.2	3,880		3,880	
日当	2	日×@	2,400			4,800	
研修費			27,000			27,000	
合計						35,680	

領収証

ちがさき自民クラブ 小島 勝己 様

¥27,000円

但

第19回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加費として
2019年 8月 7日

上記正に領収いたしました

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 見谷ビル

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局



ご利用明細

三菱UFJ銀行

ご来店いただきありがとうございます。

このご利用明細は必ずお持ち帰りください。

年月日	取扱店番	お取引内容
010709		お振り込み
受付通番	銀行番号	支店番号
0059		口座番号
		お取引金額
*****		¥27,000*

お取扱い できない場合	残高	
10.56	税引手数料	おつり
	¥216*	¥3,004*
三菱UFJ銀行		
シヤカイホシヨウフォーラム 様		
コシマ カツミ様		
0467570607		

お振込先・お受取人 ご確認ください

政務活動報告書

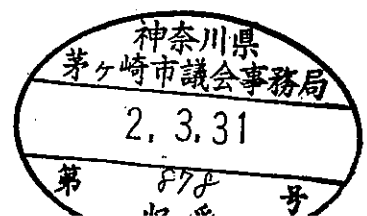
令和2年3月31日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司 様

(会派名) ちがさき自民クラブ
(氏名) 岡崎 進

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年10月22日(火) 午前10時から午後3時まで
目的 地 (研 修 地)	赤坂レンタルスペース貸会議室 (東京都港区赤坂2-16-6)
政務活動の結果	別紙のとおり



2019年10月22日早稲田定例会

「議会報告会に役立つファシリテーションとグループワークの基礎」
シーズ・オブ・モチベーション 山田真司講師 報告書

ちがさき自民クラブ 岡崎進

研修の目的として

話し合いにおけるファシリテーションの基礎を学ぶことにより、ファシリテーション能力の向上を図り、もって会議や意見交換、ワークショップを効率的に運営する能力を身につけることを目指す。

目標は、市民との意見交換会の(テーブル)ファシリテーターを実践するイメージをつかむ。
ファシリテーションってなあに？

Facilitate=容易にする、促進する

ファシリテーションとは、「人々の活動が容易にできるように支援し、うまくことを運ぶようにする」こと

そのためファシリテーターは、*中立な立場で、*話し合いのプロセスに関与する。

コンテンツとプロセス

プロセスに関与・・・議論の進め方・議論の決め方・話し合いの雰囲気作りなど

コンテンツ・・・主張・意見・事実・根拠・データなど

ということで、ファシリテーターはプロセスに関与して、コンテンツには、基本的に立ち入らない。

ファシリテーターとして力を入れるところは、

- ・どんな話し合いの進め方をしたらよいのか？
- ・どうしたらみんなが発言しやすくなるのか？
- ・どんな質問したら、さらに発言してくれるか？
- ・みんなの発言をなるべく忠実にかいてみよう
- ・ここまできたら、次は何を議論すべきか？など

力をいれなくてもよいところ・・・気をつけないと議論の中に入ってしまうから

- ・どんな落としどころになるのか？
- ・この論点に対してどんな意見を考えられるのか？
- ・この人の意見は正しいのか？

ファシリテーションが活用できる場面

- ・会議がだらだら長い、何を話したらよいかわからない、まとまらない、決まらない・・・
⇒短時間で「決まる」会議に。
- ・受民の方との話し合いが要望集会になってしまう・・・
⇒前向きで協働しようと思えるように。
- ・対立が起こった場合どうしたらよいかわからない・・・
⇒双方が満足できる解決方法が模索できる。

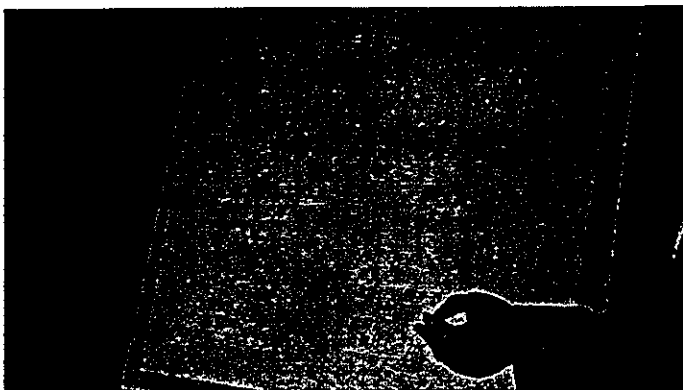
話し合いの進め方は

「発散収束型」という基本形をまずマスターする

共有（場づくり）⇒発散（意見・アイデアを引き出すスキル）⇒収束（意見・アイデアを整理するスキル）⇒決定（合意を形成するスキル）

場づくりのスキル

- ① 場のレイアウト（教室型・コの字型・アイランド型・サークル型など）
- ② アイスブレイク（氷のように固い雰囲気のを和ませ、参加者の主体的な活動を促進するための活動・・・ a：知合う系、b：体を動かす系など）
- ③ 自己紹介のやり方・・・名前・仕事・今日期待していることなど。書いてもらって手短かに発言してもらう
話しやすい雰囲気をつくる演習を行う
- ④ アジェンダの設定
話し合いの前に以下の項目について準備
目的：何のために話し合うのか？
目標：話し合いの終了時にどこまで到達してきたいのか？
論点：目標を達成するために具体的に何に対して意見を出し、話し合うのか？
進め方：論点をどのような順番で取り上げて、目標を達成するのか？
以上をしっかりと冒頭で参加者全員に共有、確認、ホワイトボード等で見えるかしておく



意見・アイデアを引き出すスキルは？

- ① 傾聴（相手の話をしっかり聴く）
a：相手の話に興味を持つ
b：相手に「聴いているよ」というサインを送る（あいづち・うなづき・復唱等）
c：沈黙を保つ

- ② 質問 (オープンクエスション・・・なぜ・何・どんな? / クローズドクエスション・・・はい・いいえなど答えが限られている)

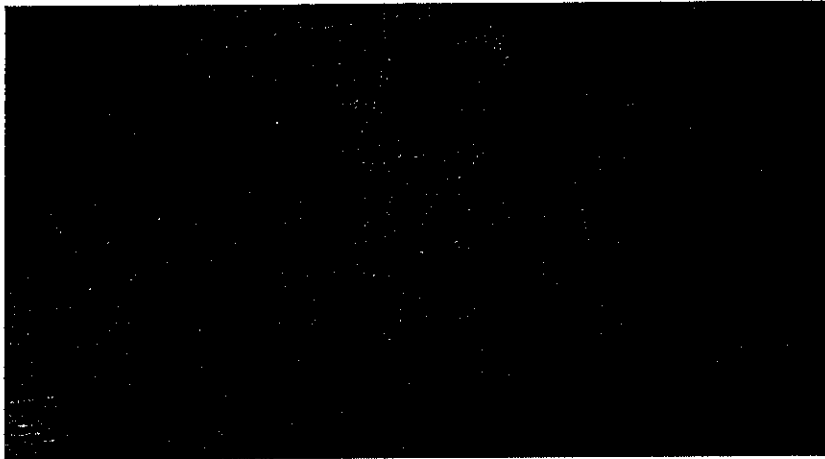
意見を引き出すと言っても、やみくもに意見を言って貰えば良いというわけではなく
タテの質問 (方策や行動に対してその目的や狙いを尋ねたり、事実・経験に基づいて主張や見解を尋ねたりして、筋道にそって展開する質問)

ヨコの質問 (1つのテーマに対して、いろいろな切り口・視点から考えるよう促す質問)

- ③ 場を観て

ファシリテーターは、話し合いの場がどのような状態なのか、常に感じ取りながらかじ取りをしていきます。このことを「場を観る」という。

ふせんを使ったアイデア出し：議題を提示⇒一人ひとり意見を書く⇒みんなで出し合う
⇒グループ化する



ふせんを使ったブレinstローミング

- a : 質より量 : 個数目標を高め設定
- b : 連想発展 : 他人の意見に乗りましょう
- c : 奇抜意見歓迎 : ファシリテーターが奇抜な例示を
- d : 批判厳禁 : 拡散的思考に徹する



グルーピングで全体像をつかみまとめていく

演習を交えて、ファシリテーションの醍醐味を肌身で感じながら学ばせて頂きました。

出張旅費計算書

適用	早稲田定例会 東京都港区	出張者	ちがさき自民クラブ 岡崎 進			
期間	令和元年10月22日	随行者 氏名				
経路	日数	泊数	キロ数	運賃 (円)	急行料金 (円)	金額 (円)
茅ヶ崎 — 新橋 JR東海道本線	1	—	56.7	990	—	1,160
新橋 — 溜池山王/国会議事堂前 東京メトロ銀座線			1.6	170		
溜池山王/国会議事堂前 — 赤坂 東京メトロ千代田線			0.8			
赤坂 — 溜池山王/国会議事堂前 東京メトロ千代田線			0.8	170		1,160
溜池山王/国会議事堂前 — 新橋 東京メトロ銀座線			1.6			
新橋 — 茅ヶ崎 JR東海道本線			56.7	990		
計	1	0	118.2	2,320	—	2,320
	日数		単価 (円)	金額 (円)		
日当	1		2,400	2,400		
参加費	1		1,000	1,000		
合計	5,720 ×		1人	5,720		

領 収 書

ちかき睡眠クラブ 様

¥ 1,000

但：研修会参加費として

2019年 10月 22日

一般社団法人 マニフェスト研究会

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1-5 階

電話：03-6214-1315



政務活動報告書

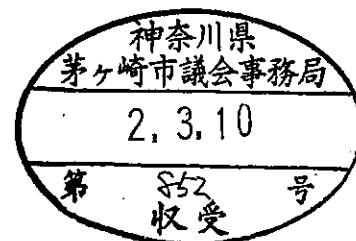
令和2年3月10日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠可 様

(会派名) ちがさき自民クラブ
(氏名) 岡崎 進
小川 裕暉
水本 定弘

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年10月30日(水)から 令和元年10月31日(木)まで
目的地 (研修地)	高知ちばさんセンター (高知県高知市布師田3992-2)
政務活動の結果 別紙のとおり	



第14回全国議長会研究フォーラム 研修報告書

- 1 研修参加者 水本 定弘、
他 水島誠司、岡崎 進、 小川 裕暉、 全国で2, 222名が参加
- 2 研修日時 令和元年10月30日(水)、31日(木)
- 3 研修場所 高知ちばさんセンター
高知県高知市布師田3992-2

4 研修事項

- 第1日目基調講演 現代政治のマトリクス —リベラル保守という可能性—
パネルディスカッション 議会活性化のための船中八策
- 第2日目 課題討議 議会活性化のための船中八策

5 研修概要

研修の目的 議会は地方政治、自治の重要な役割を担っている。地方自治体の予算や事業の採否などの最終決定権を握っているのは議会であり、地域の将来を左右する重大な使命を担っているが、地方によっては議員不足、女性議員ゼロ、議員なり手不足などの問題もあることから、今後行政の監視機能をどうやって高めていくか、人口減少、外国人の増加、災害対策等地域の将来を見据えた政策議論を行い、地域を活性化させるためにも、地方議会で深刻化する諸問題を検討、検証し、それらの結果を茅ヶ崎市に生かしていくため。

内 容 ■基調講演 中島岳志氏 (東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授)
現代政治のマトリクス —リベラル保守という可能性—
政治はどういう仕事をしているのか、第1に集めた税金をどういうふうにするのか。第2にお金に還元できない価値観(最近ではLGBTなど)をめぐる仕事であるが、日本の政治では、リベラルVS保守というふうに言われている中、保守の在り方、リベラルとは何かを読み解き、双方が合意形成を図り自由

を尊び、リベラルを尊重したときに、日本の新たな選択肢が見えてくる。

■パネルディスカッション

議会活性化のための船中八策

坪井ゆづる氏（朝日新聞論説委員）高部正男氏（市町村職員中央研修所学長）

横田響子氏（株式会社コラボ代表取締役／お茶の水女子大学客員准教授）

古川康造氏（高松丸亀町商店街振興組合理事長）

田鍋 剛氏（高知市議会議長）

議会の活性化については、選挙の投票率の低下同様、関心度が低い。

活性化させるには、古川氏は、正直な一市民の感想として「近うよれ」、「聞きたいやつはおいで」、「見たいやつはみろ」、「ちゃんと公開していますよ」というのが相変わらず強いような気がする。と語り、むしろ議員の方から近寄ってくるような形をとる事が議会活性化の一步であり自治体の課題解決の一步でもある。

■課題討議

議会活性化のための船中八策

坪井ゆづる氏（朝日新聞論説委員）高部正男氏（市町村職員中央研修所学長）

滝沢一成氏（上越市議会議員）

久坂くにえ氏（鎌倉市議会議員）

小林雄二氏（周南市議会議員）

第1策 行政監視機能を向上させること。

第2策 人口減少を見据え、20年30年後の次世代を見据えた議論を行うこと。

第3策 抽象的な根性論ではなく、エビデンスに基づく議論を行うこと。

第4策 議員の女性の参画や、若者をどう招き入れるかといった議会構成で

の多様性の確保をすること。

第5策 地方自治法96条1項、2項を使って議会側がもっと仕掛けていくこと。

第6策 労働法制を見直すということ。

第7策 情報公開の徹底を行うこと。

第8策 議員会討議を行うこと。

以上が船中8策。各市議会にあっては様々な課題があるが、これらの事を参考にして議会の活性化に努めていく。

出張旅費計算書

適用	全国市議会議長会 研究フォーラム出席のため 高知市	出張者	ちがさき自民クラブ 岡崎 進、小川 裕暉、水本 定弘			
期間	令和元年10月30日から 10月31日まで 2日間	随行者 氏名	/			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)
茅ヶ崎ー横浜 JR東海道本線	1	1	29.8	510	/	11,880
横浜ー羽田空港 京急本線			20.7	370		
羽田空港ー高知龍馬空港 JAL493便			632.0	11,000		
高知龍馬空港ー羽田空港 ANA566便	1	1	632.0	11,000	/	11,880
羽田空港ー横浜 京急本線			20.7	370		
横浜ー茅ヶ崎 JR東海道本線			29.8	510		
計	2	1	1365.0	23,760	0	23,760
	日数		単価(円)	金額(円)		
日当	2		2,400	4,800		
宿泊料 (朝食込)	1		10,000	10,000		
夕食代	1		2,000	2,000		
参加費	1		7,000	7,000		
合計	¥47,560 ×		3人	¥142,680		

※高知龍馬空港～会場まではシャトルバス(所要時間30分)

※小島議員は体調不良のため欠席
(キャンセル料の旅費6,400円+参加費7,000円は政務活動費として支出)

↓

総合計 ¥156,080

Rakuten 領収書 Travel

No.RDP20192512191-02

ちがさき自民クラブ御中

発行日 : 2019-12-06

お名前 : 岡崎 進
ご利用金額 : 64,000円
但 : 旅行代金として
支払い方法 : クレジットカードにてお支払い
決済日 : 2019-06-24

旅行内容

代表者 : おかざきすすむ
予約番号 : RJ62458655568723213
利用航空会社 : 日本航空
旅行開始日 / 旅行終了日 : 2019-10-30 / 2019-10-31
申込人数 : 3人(大人 : 2人)
ホテル名 / チェックイン日 : ホテルN.O. 1 高知 / 2019-10-30 (朝倉山)
部屋タイプ / 部屋数 : 本館シングル【禁煙】PA / 3部屋

利用明細

大人 : 32,000円 × 3人

キャンセル料金明細

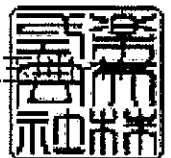
	対象額	料率	キャンセル料	返金額
10/22 2:大人			6,400円	25,600円
キャンセル料合計	6,400円			

楽天株式会社

〒158-0094 東京都世田谷区

楽天クリムゾンハウス

<http://travel.rakuten.co.jp/>



ご利用ありがとうございました。

Rakuten 領収書 (再発行) Travel

No.RDP20192512223-02

ちがさき自民クラブ御中

発行日 : 2019-12-06

お名前 : 岡崎 進
ご利用金額 : 32,000円
但 : 旅行代金として
支払い方法 : クレジットカードにてお支払い
決済日 : 2019-06-24

旅行内容

代表者 : おがわゆうき
予約番号 : RJ62458655572443269
利用航空会社 : 日本航空
旅行開始日 / 旅行終了日 : 2019-10-30 / 2019-10-31
申込人数 : 1人(大人 : 1人)
ホテル名 / チェックイン日 : ホテルN○. 1 高知 / 2019-10-30 (朝飯)
部屋タイプ / 部屋数 : 本館シングル / 喫煙(PA) / 1部屋

利用明細

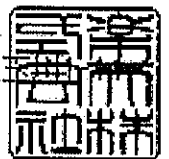
大人 : 32,000円 × 1人
旅行代金合計金額 : 32,000円

楽天株式会社

〒158-0094 東京都世田谷区

楽天クリムゾンハウス

<http://travel.rakuten.co.jp/>



ご利用ありがとうございました。

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

令和2年5月15日

ちがさき自民クラブ 様

参加費領収書

第14回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長

東京都千代田区平河町2-4-2

金 28,000 円

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

参加代金として (@7,000円×4名分) 令和2年1月15日ご入金

(小島 勝己様、岡崎 進様、小川 裕暉様、水本 定弘様分)

令和元年10月30日・31日開催 (高知市)

政務活動報告書

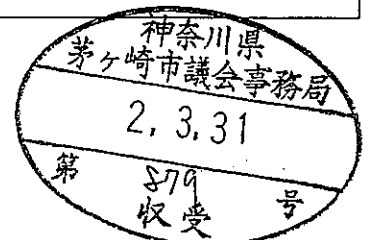
令和2年3月31日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司 様

(会派名) ちがさき自民クラブ
(氏名) 岡崎 進

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和元年11月1日(金) 午後1時から午後4時40分まで
目的 地 (研 修 地)	都市センターホテル3階「コスモスホール」 (東京都千代田区平河町2-4-1)
政務活動の結果 別紙のとおり	



第 15 回地域医療政策セミナー全国自治体病院経営市議会協議主催

令和元年 1 月 1 日開催 報告書

ちがさき自民クラブ 岡崎進

① 「患者流出>流入 医療圏におけるイノベーション

～目指すべき方向の明確化と PFI の活用～」八尾市立病院総長 星田四郎 先生

通常、全国の公立病院は不採算な治療も引き受けなくてはならず、赤字で運営している現状ですが、PFI を活用し、公立病院を黒字化した取り組みについて勉強させていただきました。八尾市立病院は大阪の中河内二次医療圏にあり、地政学的に患者さんが流出しがちな地区です。

八尾市立病院は病院改革プラン、そして経営計画を策定、地域医療支援病院承認を受け、地域がん診療提携拠点病院に指定され、地域へ貢献し、平成 30 年に自治体立優良病院表彰(総務大臣表彰)を受賞。

この表彰は経営努力がなされた結果、経営の健全性が確保され、地域医療の重要な役割を果たしていることが評価された表彰で、大阪府内の公立病院としては初めての受賞でした。

八尾市立病院は経営状況を分析し、進むべき方向を明確化した病院経営として 3 つ挙げた

1 急性期医療、

2 周産期医療、地域医療

3 ガン診療

1、急性期医療では、積極的な救急患者の受け入れに務め、「断らない医療」への取り組みを進めることにより、救急隊との信頼関係を良化しました。

また循環器急性期疾患に取り組んだり、糖尿病センターを設置し、二次医療圏内でのシェアを上げてきました。

2、周産期医療では NICU を設置しハイリスク分娩への対応を進めてきました。

地域医療では「地域医療支援病院」の承認を受けました。

3、がん診療では、医師数を確保しつつ、高度医療機器(リニアック等)を整備しました。

放射線治療装置を定位放射治療が可能な装置(リニアック)にしたり、外来化学療法を充実させ、平成 27 年に「地域がん診療連携拠点病院」に指定されました。

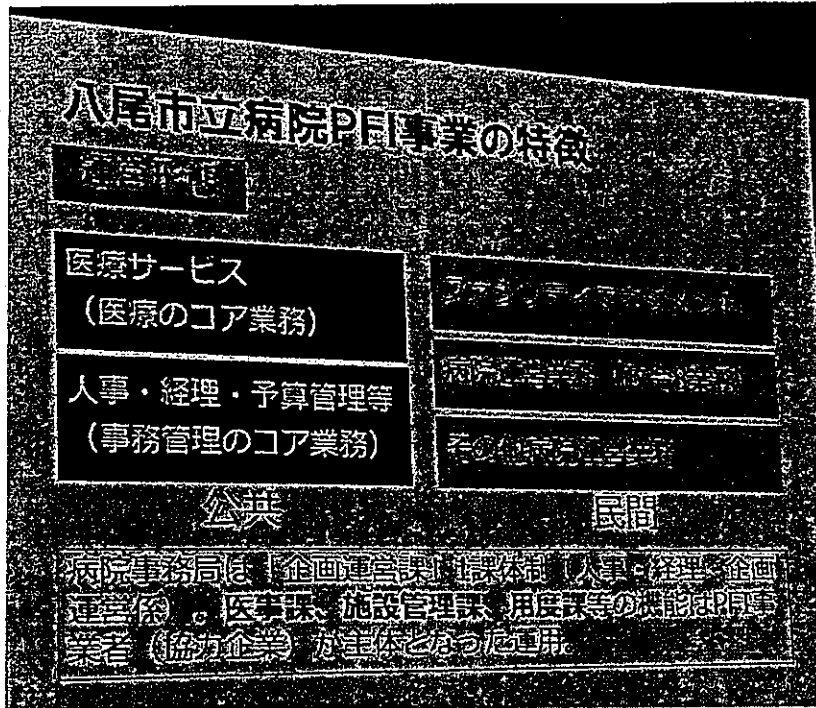
ガン治療に積極的に取り組むことにより、外来診療単価や入院診療単価を上げ、

病床稼働率を上げ、平均在院日数を短くすることにより経営の黒字化を図りました。

経営の民間活力導入として、民間の資金・経営能力・技術力を活用する PFI 事業を選定し、

施設の維持管理と医療関連サービスを民間で賄うことにより運営コストを圧縮しました。

このことは PFI 事業の成功事例として全国的にも評価されています。



八尾市立病院の維持管理・運営事業のみを行う目的の、SPC(特別目的会社)を、ニチイ学館、関電ファシリティーズ株式会社、三菱商事、日本医学臨床検査研究所の出資で設立しました。

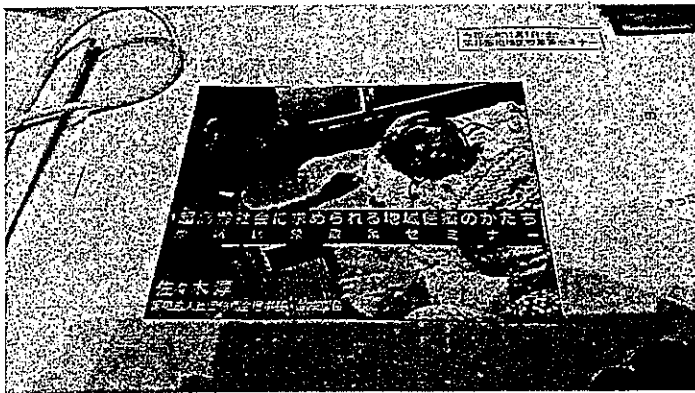
SPCは協力企業を取り纏め、病院と一体となり病院運営にあたります。

「病院経営」と「地域医療の充実」という一見すると相反する関係を、民間活力導入で高次元でバランスをとり、両立させ、新たな手法で公立病院の役割を充足させ

ている八尾市立病院から多くのことを学びました。

②「超高齢社会に求められる地域医療のかたち」

医療法人社団 悠翔会 理事長・診療部長 佐々木淳 先生



医療法人社団 悠翔会は在宅医療に特化した医療法人で、「機能強化型在宅療養支援診療所」を東京近郊に12ヵ所展開し、24時間365日体制で4500人の患者の在宅医療を支援しています。

2025年には5人に1人が75歳以上となり自宅で最期を迎える時代を見据え、佐々木先生は開業医や介護施設を巻き込

み、在宅医療というインフラづくりに取り組んでいます。

人はいつか必ず年を取り、治らない病気や障害を抱えるのであり、

超高齢社会を迎えた日本での医療者の大きな役割は、

治らない病気や障害があっても安心して暮らせて、自分の人生を生き切れる環境を作ることだと佐々木先生は考えました。

高齢者にとって大切なことは、薬物療法の適正化と食べることだそうです。

「薬に頼りすぎない！」

ほとんどの高齢者は薬を飲まされ過ぎていて、かえって健康を害している。

「食べること！」

食事量が低下し、低栄養化となると肺炎も骨折もリスクが上がる。

低栄養では死亡リスクが4倍にもなります。

食べる力は生きる力で、高齢者は太ってる方が長生きであり、

高齢者にとって必要なのは生活習慣病の予防ではなく、カロリーとたんぱく質であり、低栄養、フレイルに気をつけ、残る人生をより楽しくすることが大切だそうです。

先生はそれまでの「人は最期病院で亡くなる」との概念を改め、地域全体で看取り力を向上させるために、在宅医療を促進してきました。

急変への対応として一般的には救急車を呼ぶことが考えられますが、

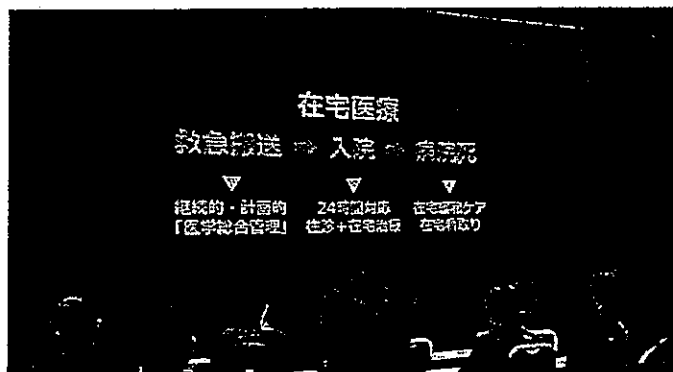
在宅での緊急往診到着時間と救急搬送され救急病院での診療開始時間を比べると、在宅の緊急往診の方が早く、在宅でも急変に充分に対応できるとのことは驚きでした。

入院要因を分類し分析すると、入院の41%は回避可能であるそうで、在宅ケアを促進することは入院日数を94%も削減します。

何のための医療なのか、健康な人生をより長く生き、残る人生を楽しく過ごす。

納得できる最期を迎えるためには、治らないという現実を受容し、最期まで生活や人生を諦めず、苦痛の緩和は確実にしていく。

「人生最後に必要なのは医療ではなくケア



で、看取りは医療でない」とのことで、在宅医療をチーム化して、出来るだけ入院せずに、自宅で看取る方向に、高齢者福祉の三原則は、人生（生活）の継続性、自己決定の尊重、残存機能（できること）の活用をすること。

友達がいないと死亡率が2・5倍も増加し、生き甲斐がないことも寿命を短くします。

人間は20代をピークに少しずつ衰えていくことから、「人生の目的は認知症の進行を遅らせる」ことであり、社会との繋がり、生き甲斐によって寿命をのばすことが出来る。

それには現在のような社会環境化で病気になっても高齢者となっても最期まで安心して暮らし続けられる地域にするために、新しい家族関係、多世代合流、新しい役割を創出することが大切です。

在宅医療の促進により、病気になっても高齢になっても最期まで安心して暮らし続けられる地域の創出のため尽力されている佐々木先生の講演は、ユーモアも交えながらも現在の日本の医療介護が抱える課題を深く抽出し、既存の価値観を一変するお話しで大変勉強になりました。

出張旅費計算書

適用	第15回地域医療政策セミナー 東京都千代田区	出張者	ちがさき自民クラブ 岡崎 進			
期間	令和元年11月1日	随行者 氏名	/			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額(円)
茅ヶ崎 — 渋谷 JR東海道本線	1	—	59.0	990	—	1,160
渋谷 — 永田町 東京メトロ半蔵門線			4.1	170		
永田町 — 渋谷 東京メトロ半蔵門線			4.1	170		1,160
渋谷 — 茅ヶ崎 JR東海道本線			59.0	990		
計	1	0	126.2	2,320	—	2,320
	日数		単価(円)		金額(円)	
日当	1		2,400		2,400	
合計	4,720 ×		1人		4,720	

※ 参加費無料

政務活動報告書

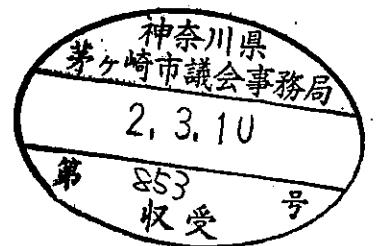
令和2年3月10日

茅ヶ崎市議会議長
水島 誠司 様

(会派名) ちがさき自民クラブ
(氏名) 岡崎 進
水本 定弘

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和2年1月23日(木)から 令和2年1月24日(金)まで
目的地 (研修地)	熊本城 城彩苑 (熊本県熊本市中央区二の丸1-1-1)
政務活動の結果 別紙のとおり	



ローカル・マニフェスト推進連盟研修会 in 熊本 報告書

- 1 研修参加者 水本 定弘、 他 岡崎 進
- 2 研修日時 令和2年1月23日(木)、24日(金)
- 3 研修場所 熊本城 城彩苑多目的交流施設
熊本県熊本市中央区二の丸1-1-1

4 研修事項

第1日目「地方議会は災害から住民を守る備えをしているか」

北川 正恭 早稲田大学名誉教授

早稲田大学マニフェスト研究所顧問

「弁護士が語る発災後の住民課題～住民相談から解く自治体の備え～」

伊藤 英範 弁護士法人リーガル・プロ

熊本県弁護士会 災害対策委員会 委員

「議会BCP全国事例とICT活用」

西川 裕也 早稲田大学マニフェスト研究会研究員

「熊本地震を振り返って～地方議会への提言～」

大西 一史 熊本市長

パネル「災害時の議会・議員活動」

川上 史浩 可児市議会議員

黒川 勝 横浜市議会議員

ローカルマニフェスト推進連盟共同代表

第2日目 「罹災証明発行の課題と備え」

熊本市役所担当職員

「女性の視点から見た災害時の避難所運営の問題と次への備え～熊本地震の経験から～」

藤井宥貴子 くまもと県交流館パレオ館長

「データから読み解く住民行動と住民ニーズの真実～y a h o oデータ解析より～」

中村 健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

「大分市議会の災害対策～議会BCP～」

野尻 哲雄 大分市議会議長

「熊本市の案内で熊本城の復興状況を視察」

5 研修概要

研修の目的 令和元年10月12日(土)から13日(日)にかけて東海、関東甲信越、東北地方を襲った「令和元年東日本台風(台風19号)により、各地で河川の堤防決壊や、氾濫による浸水、土砂崩れなどが多発し、非常に広範囲に甚大な被害をもたらした。茅ヶ崎市でも多くの市民が、小・中学校、民間企業に避難し、各地の災害情報に耳を傾け、不安な気持ちで一夜を過ごした。

相模川上流の城山ダムの放流による低地への浸水不安など、災害に対する備えはしても決してし過ぎることはない。

今回の研修は事前の予測がつく台風とは違い、突然に甚大は被害をもたらした熊本地震を教訓にしたものであるが、日ごろの備えとともに、発災後は本部設営、被害者の救出、避難所設営、道路の確保、がれき類の撤去など様々な対応を迫られる。茅ヶ崎市に於いても市議会災害対応指針があるが、こうした熊本地震の教訓を対策、対応等に生かし被害を最小限に抑えることを目的とした。

内 容 ■2016年(平成28年)4月14日、16日に2回続けて最大震度7の地震が熊本県を襲った。死者270人(平成31年1月時点関連死を含む)住宅被害は全壊8,663棟、半壊3万4,98棟、一部損壊15万4,074棟にも及

ぶ未曾有の大災害となった。

■「議会BCP全国事例とICT活用」

災害時における行動指針について

こうした状況下の中、災害時における行動指針（BCP＝業務継続計画）に沿って行動することにより、議員間で連携した行動を取り、なおかつ災害対策本部（行政側）の連携協力を行うことができ進行を妨げない。

① 行動計画 ②大規模地震マニュアル ③危機発生時における議会の対応に関する申し合わせ ④議会災害対応指針 ⑤議会BCP（議業務継続計画）など。

また、議会BCP常に検証し「適宜見直しを行い、レベルアップを図っている市議会（大津）もある。

■「罹災証明発行の課題と備え」熊本市役所担当職員

り災証明について

申請受付については、熊本市福祉課職員が対応、他自治体の応援延べ4,257人、民間事業者（行政書士会、自治労県本部）761人。

り災証明発行件数（令和元年12月31日現在）

住 家 13,649件

事業所 2,942件

農水産業 2,863件

（り災区分 住家）

全 壊 5,764件

大規模半壊 8,976件

半 壊 3,895件

一部損壊 8,279件

■「女性の視点から見た災害時の避難所運営の問題と次への備え～熊本地震の経験から～」

避難所、避難先では女性や、障がい者の視点に立った避難所の開設が重要である。非常時だからと言って狭い空間に他人と長期間過ごすことは、それなりの配慮が必要である。

- ① 長期になる場合は間仕切りが必要
- ② 性暴力・DV防止の啓発活動
- ③ 内閣府の避難所チェックシートを用いた避難所の環境改善活動
- ④ 女性や障がい者、子育て世代を優先する避難所開設
- ⑤ 母子のメンタルケア
- ⑥ 支援者の支援
- ⑦ 男女共同参画の視点からの防災啓発活動
- ⑧ (熊本地震を経験した) 育児中の女性のアンケート報告書作成

自分の身は自分で守る 平時に起きることは非常時にも起こる

避難所。避難先で困っている女性や子どもを狙った性被害、性暴力DVなどが増加するため、印刷物による啓発を行っている。

- ① 自分を大切にす
- ② 単独行動をしない
- ③ 見ないふり、知らないふりをせず助け合う
- ④ ストレスをためず不安な気持ちも声に出す

なあと、避難所生活が長期化すればするほどこうした問題が起こりやすくなる。また困りごとや不自由は一人ひとり違うので、声を掛け合うことが必要。

避難所での留意事項

- ① トイレ問題
- ② エコノミー症候群
- ③ 衛生環境の保全
- ④ 食事、・栄養への配慮
- ⑤ 必要最低限のプライバシーの確保

年に数回各町ちから協議会を中心に学校のグラウンド、体育館で防災訓練が行われている。

非常時を想定した行動として、安否確認、仮設トイレ組み立て、照明器具組み立て、放水訓練、耐震車体験、煙幕体験などが行われているが、上記のような問題点を各自治会単位（少人数）で話し合うことも必要であろう。そして発災時には、互いが協力し目が行き届いた避難所生活が送れるように備えたい。また、議員として状況を把握したうえで、他議員、議会、行政と連携をした中で行動をしたい。

今回の研修は、平成28年（2016年）4月14日と16日に2回続けて最大震度7の地震が熊本県を襲い、死者270人（平成31年1月時点）、被害に遭われた方々が日常を取り戻し、安心して暮らせるよう、一日も早い復旧を願うものである。

出張旅費計算書

適用	ローカル・マニフェスト 推進連盟研修会 熊本市	出張者	ちがさき自民クラブ 岡崎 進、水本 定弘			
期間	令和2年1月23日から 1月24日まで 2日間	随行者 氏名	/			
経路	日数	泊数	キロ数	運賃 (円)	急行料金 (円)	金額 (円)
茅ヶ崎 — 横浜 JR東海道本線	1	1	29.8	510 ✓	/	14,110
横浜 — 羽田空港 京急本線			14.2	370 ✓		
羽田空港 — 熊本空港 JAL 625 便			914.0	12,500 ✓		
熊本空港 — 交通センター 空港リムジンバス			21.0	730		
交通センター — 熊本空港 空港リムジンバス	1	1	21.0	730	/	14,110
熊本空港 — 羽田空港 ANA 3718 便			914.0	12,500 ✓		
羽田空港 — 横浜 京急本線			20.7	370 ✓		
横浜 — 茅ヶ崎 JR東海道本線			29.8	510 ✓		
計	2	1	1964.5	28,220	0	28,220
	日数		単価 (円)		金額 (円)	
日当	2		2,400		4,800 ✓	
宿泊料 (朝食込み)	1		11,300		11,300 ✓	
夕食代	1		2,000		2,000 ✓	
参加費	1		5,000		5,000 ✓	
合計	¥51,320 ×		2人		¥102,640 ✓	

領収書

発行：Y0000044170

表示日：2020年1月8日

下記、正に領収いたしました。

宛名	ちがさき自民クラブ 様
金額	¥72,600 - ※但し、航空券代・宿泊代等として
受付番号	YA0704108953
旅行期間	2020年1月23日 ~ 2020年1月24日
決済日	2019年12月17日

朝食込、2名分


株式会社一休
〒107-0052

東京都港区赤坂3-3-3 住友生命赤坂ビル6階



領 収 書

ちがさき自民クラブ 様

¥ 5,000

但：研修会参加費として

2020年 1月 23日

一般社団法人 マニフェスト研究会

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1-5 階

電話：03-6214-1315



領 収 書

ちがさき自民クラブ、
水本定弘 様

¥ 5,000

但：研修会参加費として

2020年 1月 23日

一般社団法人 マニフェスト研究会

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1-5 階

電話：03-6214-1315

